

算数（第1回）

問 題		得点率 (%)	問 題		得点率 (%)	問 題		得点率 (%)
1	(1)	83.0	3	(1)	49.8	4	(1)	66.9
	(2)	93.1		(2)	31.8		(2)	43.1
2	(1)	97.0		(3)	54.7		(3)	35.7
	(2)	93.1		(4)	32.1	5	(1)	67.0
	(3)	59.3			(2)		32.8	
(4)	42.0			(3)	5.2			

合格者最高点 94
合格者最低点 43

1 計算問題です。確実に得点できるように、練習しておきましょう。

2 一行題（特殊算）です。標準的な問題ですので、ぜひ正解を積み重ねてほしい4題です。

- (1) 倍数の問題です。大変良くできていました。
- (2) 比の問題です。比を1つの文字を基準にそろえることから始めましょう。
- (3) 割合の問題です。面積図などを用いて、考えると良いでしょう。
- (4) 平面図形の問題です。補助線を引いて相似な三角形を作りましょう。

3 一行題（特殊算）です。応用的な問題ですので、1題でも多く正解を積み重ねてほしい4題です。途中を見る問題が2題あります。しっかりと途中の考え方を書くようにしましょう。

- (1) 比例・反比例の問題です。何が何に比例・反比例しているのかをしっかりと読み取りましょう。
- (2) 体積比の問題です。水の高さの上昇分の体積が、おもりCの体積です。
- (3) 数の性質の問題です。外周に追加するボールの数の規則性に注目します。白のボールの個数ではなく、白と黒を合わせた個数を答えている解答がありました。
- (4) 速さの問題です。2回目に2人が出会ってから9分24分後に花子さんがB地点に戻ってきたという状況をうまく活用できていない解答が見受けられました。情報を整理して解き進めましょう。

4 速さの問題です。

- (1) 10時に出発した妹が進んだ距離を、姉は5分間で進んだということに着目しましょう。
- (2) 追い越してから出会うまでに姉と妹が進んだ距離に着目します。所要時間を導き出した後、その時間に図書館に滞在していた10分を加えていない解答がありました。
- (3) (2) で求めた距離と時間の関係に着目します。

5 整数の性質の問題です。

(1) 分母5のグループを書き出して差を求める際に、規則性に気が付けると(2)以降が解きやすくなります。

(2) 分子が分母と1以外に公約数をもたない分数が追加されるので、具体的に書き出すのではなく、増加する個数に注目します。

(3) 誤答の中には、 $\frac{2}{5} = 0.4$ 、 $\frac{3}{7} = 0.428\cdots$ であることに注目して、間にある $0.41 = \frac{41}{100}$ としたり、

通分すると $\frac{2}{5} = \frac{28}{70}$ 、 $\frac{3}{7} = \frac{30}{70}$ となることに注目して、間にある $\frac{29}{70}$ を答えとするなど、最小

性を考えられていない回答がありました。また、既約分数でないものを答えとしているものもありました。求めた答えが適切かどうか確認できるとよいです。